

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	9番 赤沼 正副	<p>1 認知症の人が暮らしやすい地域づくりについて</p> <p>2 相続登記の義務化について</p>	<p>2023年(令和5年)6月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」(認知症基本法)が成立しました。法の趣旨は、急速な高齢化に伴い認知症の人が増加している現状に対し、認知症の予防等を推進しながら、認知症の人が尊厳を保持しつつ社会の一員として尊重される共生社会の実現を図るというものです。</p> <p>そこで、認知症に関する事業や取組みについて質問させていただきます。</p> <p>1 町が把握できている65歳以上の人口の中での認知症数及び割合について伺います。出来れば過去数年について伺います。</p> <p>2 現在の第8期滑川町高齢者福祉計画・介護保険事業計画では、「第4章 基本目標の達成にむけた取組・第2節 医療や介護などのサービスを活用しながら安心して暮らせるまちづくり」の中に認知症施策推進事業があり、現在、施策の事業が展開されておりますが、来年3月の改定に向けて今までの取組みをどのように総括し、今後の取組みの「方向性をどのように考えている」のか伺います。</p> <p>3 もの忘れ予防検診(認知症予防検診)におけるメリット、デメリット及び検診の実施の有無について伺います。</p> <p>現在、相続登記を申請するかどうかは相続人の任意とされていますが、2024年(令和6年)4月1日から義務化する法律が施行されます。</p> <p>相続登記が義務化された背景には「所有者不明土地」の問題があります。</p> <p>所有者不明土地は、公共事業を進めるうえでの妨げになるだけでなく、雑草の繁茂やゴミの不法投棄などの問題が生じ、公衆衛生に悪影響を及ぼす恐れもあります。この所有者不明土地(登記簿で所在不明・住所変更の未登記)は、国土交通省の調査によると日本の国土の20%にのぼると推定されております。</p> <p>所有者不明土地が発生する大きな要因のひとつとして相続登記の未了が挙げられています。</p> <p>そこで、相続登記の義務化について質問させていただきます。</p> <p>1 町内における所有者不明土地で課税されていない土地の現状について伺います。</p> <p>2 相続登記について</p> <p>(1) 相続登記されていない固定資産の現状(相続人代表者に課税している土地、所有者と納税義務者が異なる土</p>	<p>高齢介護課長</p> <p>税務課長</p>

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			<p>地等)について伺います。</p> <p>(2) 相続登記の義務化の周知と推進のための行政施策について伺います。</p>	
2	11番 谷嶋 稔	1 滑川町地域防災計画について	<p>近年では、短時間に大量の雨をもたらし、集中豪雨が発生し全国的に洪水や土砂災害などが発生しております。2つ質問したいと思います。</p> <p>①河川の整備はしておりますか。</p> <p>②平成27年の大雨の時には、市野川の水位が上昇しました。滑川町では、急傾斜地、土砂災害警戒区域についてどのような対策を立てておられますか。</p> <p>次に地震対策についてお聞きしたいと思います。今年に入ってから、震度6強が1回、震度5が7回発生しています。今年5月5日に起きました石川県珠洲市震度6強、5月6日土砂災害の危険により1,630人に避難指示が出されました。</p> <p>建物倒壊 全壊30棟 半壊116棟</p> <p>滑川町地域防災計画によると町の最大震度6強に予測されています。避難所(長期避難場所)が8施設あります。緊急避難場所(広域避難所)が12ヶ所あります。5つ質問したいと思います。</p> <p>①長期避難場所施設に、犬、猫など連れていくことは出来るのですか。現在犬、猫と生活している人はどのように避難したら良いですか。</p> <p>滑川町でも近年、犬、猫を飼っている家が多くなって来ているように思われます。</p> <p>②避難所では、1人1畳ぐらいの収容でスペースを考えているのですか。どのぐらいのスペースをお考えですか。</p> <p>③家が倒壊して家に住めない人、又は家にいると危険と思われる人は避難場所に避難します。家が大丈夫でも大きな地震が起きたら、とりあえず避難所に向かったほうがよいのでしょうか。</p> <p>④みなみ野十三塚の避難場所は、月の輪小学校体育館、滑川町文化スポーツセンター、埼玉県立滑川総合高等学校体育館、に指定されております。みなみ野十三塚は近年多くの家が建てられております。</p> <p>人口も増加しております。みなみ野十三塚は傾斜地が少ないので、水害は起きにくいとおもわれます。建物も1981年以降に建てられた家が多いように思われますが、地震が起きた場合には避難場所ができるだけ近いほうがよいと思われます。</p> <p>高齢者にとって長い距離を歩くのは大変です。</p>	総務政策課長 建設課長

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			<p>ことはできないのか。また、駅にも置いてあるが、改札内なので改札の外に置いてもらえないのか。なお、東松山駅は改札の外に置いてある</p> <p>2. 現在、証明書自動交付機が置かれているのは役場とつきのわ駅構内の2か所だけだが、森林公園駅や文化スポーツセンター等に拡大できないか</p> <p>3. 例えば、老人会の補助金申請は活動報告書の提出依頼から始まり、補助金の振込確認依頼に至るまで、何回も書類の行き来があると聞く。高齢者でもインターネットの利用を問題なくこなす方は大勢いる。本件に限らず希望者にはインターネットを利用した、手続きの簡素化を推進できないか</p> <p>4. コロナ禍における在宅勤務を契機として、ZOOM等を利用したりリモート会議や面談が一般化している。この仕組みを流用した窓口業務のリモート化を進めれば役場へ出向かずに済ませることができる。導入検討はしないのか</p>	
4	8番 小澤 実	1 羽尾城跡について	<p>羽尾城（別名：宮前城）は、羽尾地内の打越・金光地集会場南側に位置し、『滑川村史』によれば築城は元亀3年（1572年）松山城の出城として山崎（やまさき）若狭（わかさ）守（のかみ）が城主となり、天正18年（1590年）豊臣秀吉の北条小田原攻めに伴い、豊臣方の前田利家軍に包囲され激戦数十日、戦闘の攻防を繰り返したが、4月上旬散る桜と共に陥落した。とされています。</p> <p>また、山崎若狭守を始めとした羽尾七騎と呼ばれる地侍の集団が詰めていたとも言われ、七騎は羽尾の地を開発した人々とも言われています。城跡は主に台地上南側が少し広くなる、1辺100～150m程度の平場の主廓と南側斜面の一部を削平して造成したと見られる小廓、南北約50m程度、東西70m程度の小さな平場などの郭が見られます。城の北側は、幅約5mの土塁と空堀が残っており、堀は幅約3m、深さ約1m程度で東西方向に約100m程度に渡ってほぼまっすぐ掘られており、その外側に高さ1m程度の土塁も見られ二重土塁となっております。また、廓の西側には、幅約6m、高さ約1mの土塁が約70mにわたり残されています。</p> <p>現在、埼玉県選定重要遺跡「羽尾城」を歴史に残る地域の文化財として保護し、未来に亘って継承して行けるように、「里山と文化遺産保護を考える会」を結成しボランティア活動として、私と原議員その他数名で7月に地権者の了解得て、教育委員会からの羽尾城跡環境整備の注意事項を基本として藪刈り作業を実施しました。その結果、土塁の跡形も僅かながら確認が出来る様になりました</p>	教育委員会事務局長

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			<p>た。</p> <p>また、現在城跡本郭内の農地をその地権者が不動産業者に売却し、一般住宅三軒が建築予定で一部道路拡張工事等が進んでいる状況です。</p> <p>以上の内容から、次の質問をします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、土塁を削る行為が文化財保護法に該当しないか。 2、他自治体例について 3、罰則について 4、土塁を破壊させないことで進入路を作らせないことは出来ないか。 5、県や国の文化財担当者には相談が出来ないのか。 6、県“選定重要遺跡”から県“指定重要遺跡の文化財”にランク上げる調査は出来ないものか。 7、遺跡調査費用負担の詳細 <p>通常の住宅開発は、開発業者が費用負担のようですが、今回の農地転用から宅地販売の場合、費用は町で負担と聞いています。過去、どの位の予算を町で使用しているのか教えていただきたい。</p>	
5	13番 内田 敏雄	1 少子化対策について	<p>広報なめがわには町の動きとして滑川町の前月1日時点の人口が掲載されています。8月号には7月1日現在として19,743人と掲載されていました。令和5年の2月号（令和5年1月1日現在）を見ると19,711人と掲載されています。「少子化」は社会問題の1つとして認知されていますが、そのような中であって滑川町は人口が増加しており、滑川町の合計特殊出生率は令和2年1.75、令和3年1.48となっていて県内最上位の合計特殊出生率を誇ってきました。しかし、人口増加数は令和2年で268人、令和3年で115人、令和4年では34人です。このように滑川町においても少子化対策、人口減少対策は喫緊の課題となっています。</p> <p>ライフスタイルの変化や少子高齢化などもあり、育児しやすい社会環境を整えることは国家課題にもなっており、児童手当の整備や子育て世代に向けた支援などが拡充されてきています。滑川町では令和5年4月家庭総合支援拠点を開設したと広報がありました。そして政府は子供政策推進のため令和5年子ども家庭庁を設置しました。このような動きの中で滑川町の子育て支援の施策について説明願います。</p>	福祉課長
		2 埼玉版スーパー・シティプロジェクトについて	<p>埼玉県では現在、埼玉版スーパー・シティプロジェクトが進行しています。大野知事の7月の定例記者会見によれば現在29の自治体がエントリーしているそうです。近隣では小川町、毛呂山町、鳩山町がエントリーしているよ</p>	総務政策課長

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		3 区域区分について	<p>うです。埼玉版スーパー・シティプロジェクトとは、超少子高齢社会を見据え、市町村の「コンパクト」「スマート」「レジリエント」の3つの要素を兼ね備えた持続可能なまちづくりを県が支援するプロジェクトだそうです。エントリーする場合のメリット、デメリットについて説明してください。滑川町はエントリーする考えはありますか。</p> <p>都市計画法では、無秩序な市街化を防止し、計画的な市街化を図るため、必要がある時は、都市計画に、市街化区域と市街化調整区域の区分を定めることができるとされています。いわゆる市街化区域と市街化調整区域との区分のことで、埼玉県では昭和45年に当初決定を行い、現在40の都市計画区域の内34の区域について区域区分を定めています。過去の経緯を見ると概ね5～6年毎に見直しを行っているようですが、県では8回目の見直しを行っている最中のようなようです。</p> <p>この見直しとはどのような方法でどのように決定するのか説明願います。町としてどのようなアプローチができるのでしょうか。</p>	建設課長
6	3番 瀬上 邦久	1 森林環境税の用途について	<p>森林（里山）は人が手入れをしなければ荒廃が進み、健やかに成長することはありません。適度な間伐等を行うことで森林（里山）は管理され、倒木等の発生や土砂崩れを防ぐだけでなく、自然災害の抑制効果も期待されます。また、間伐等したことで樹木の下に生息する草木も生えやすくなり、生物多様性の豊かな森林（里山）となります。</p> <p>しかし、現状では間伐等に必要の人材の減少及び森林への林道（登山道）も荒廃が進み、このままでは森林は衰退してしまいます。</p> <p>そこで、森林（里山）整備に森林環境贈与税等を使う事で森林（里山）整備が行えるのか確認したいと思います。滑川町には国営武蔵丘陵森林公園があります。しかし、町として大きな森林（里山）整備を行ったエリアが無い状況です。強いて言うならば、平成6年に町のシンボルとして「二ノ宮山展望塔」が建てられました。二ノ宮山は標高131.8mそして、展望塔は21世紀にちなんだもので、高さが21m。塔上からは、新宿や筑波山・浅間山など遠くの方まで見渡すことのできる素晴らしいものです。しかし、素晴らしいと言えるものは、残念ながら展望塔の上からの360度見渡す遠くの景色のみです。</p> <p>山頂付近の一部及び散策路は伊古の里管理組合で除草等の管理はされているが、他は荒れている状況です。かつ</p>	産業振興課長

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>2 空き家対策について</p>	<p>ては、山頂までの林道（登山道）は個人の道を含めて数か所ありましたが、今では、跡形もない状態です。</p> <p>滑川町のシンボルである二ノ宮山の総合的な開発により町民が自然散策を楽しめる憩いの場となることを多くの町民が望んでいるところであります。</p> <p>それでは、次のことについて質問させていただきます。</p> <p>（１）森林環境譲与税の基金化は、今現在は使い道が特になく基金としているのか、それとも既に計画があるのかお聞きしたい。</p> <p>（２）私は、以前に二ノ宮山の整備について質問させていただきましたが、答弁では、散策路等の整備を行うとともに、家族で楽しんでいただけるような整備を進めていきたいと考えているとの回答でした。しかし、未だに進められていませんが、どのように、また、何時から進める予定なのか、教えてください。</p> <p>（３）展望塔の塗装がいたるところで剥がれていますので、補修の必要があると思います。補修の計画があるのか教えて下さい。</p> <p>空き家対策として国は「空家対策特別措置法」を改正されました。空き家が増える要因として固定資産税の住宅用地特例で、住宅が建つ土地の固定資産税が減額する措置で、解体して更地にするよりそのままにしておくことの方が税金が安くなることから、空き家が放置される。大きな一因として指摘されてきました。</p> <p>この度の改正では、特定空き家に加え、それに至る前の建物を「管理不全空き家」と規定し解除対象とする。解除されれば固定資産税は6倍になる可能性があるため、負担を避けようと売却や活用が進むものと思われます。</p> <p>それでは、次のことについて質問します。</p> <p>（１）これまで町は、空き家バンク制度を含め仲介となるような業務については考えてないとの回答でした。</p> <p>しかし、法が改正された今だからこそ、行政の指導が必要であるとともに空き家バンク制度等も必要になると考えますが、町の考えをお聞かせください。</p> <p>（２）町の空き家件数。そのうち、特定空き家に指定されると思われる件数。また、滑川町シルバー人材センターで管理している件数をそれぞれ教えてください。</p>	<p>総務政策課長 建設課長</p>
		<p>3 特認校（福田小学校）について</p>	<p>通常、住まいの住所に基づいた通学区により就学する学校を指定しています。特認校制度では、この通学区に関係なく、希望により通学区外の学校に就学できる制度であり、令和6年度より福田小学校が特認校に指定されスタートするわけでありましたが、少人数で一人一人の子</p>	<p>教育委員会事務局 局長</p>

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			<p>供に行き届いた教育ができる点から素晴らしい制度であると思いますが、次のことについて質問します。</p> <p>(1) 特認校制度のメリットとデメリットについて教えてください。</p> <p>(2) スクールバスについては、対象外とされていますが、その理由について教えてください。</p>	
7	10番 原 徹	1 大規模地震災害への備えについて	<p>最近、令和元年10月の台風19号、昨年7月の集中豪雨、今年も8月に日本列島を襲った台風6号7号と、大雨による被害と対応が注目されており、水害への備えの重要性が叫ばれている。</p> <p>しかし、それと同時に、首都圏直下型地震や南海トラフ地震は、そう遠くない将来確実に発生すると言われており、大地震への備えを忘れてはならない。</p> <p>今年に関東大震災が発生して100年にあたることもあり、地震に対する町の備えについて次の点を確認したい。</p> <p>①町の公共施設の耐震化率は。</p> <p>②その内、非耐震施設の災害時の役割はどう定められているか。災害対応に支障はないか。</p> <p>③町内の一般住宅の耐震化率は。</p> <p>④一般住宅への耐震補助制度はあるか。その概要はどのようなものとなっているか。</p> <p>⑤当該補助制度の利用実績は。</p> <p>⑥防災計画において、災害時対応のどこまでの役割を町が担い、どこからを自主防災組織が担うと想定しているのか。そして住民は個々にどう備え対応するべきと想定しているのか。</p> <p>⑦防災備蓄品の状況。種類と数量と備蓄場所はどうか。</p> <p>⑧防災備蓄されている食料や水は、何人が避難すると考えて何日分の量か。</p> <p>⑨各住民はどこまで備蓄しておくべきか。</p> <p>⑩自主防災組織に求められる備えは。</p> <p>⑪自主防災組織への補助制度は。</p> <p>⑫住民と自主防災組織に対する啓発と支援はどうか。</p> <p>大地震発生時、自宅は倒壊しなくても家屋及び家財への被害はある程度発生すると想定される。</p> <p>公共インフラである電気、水道、ガスの供給は、しばらくの間は途絶える可能性が高いと考える。町内の直接の被害よりも周辺、特に都心を初めとする人口を多く抱える地域の被害が甚大な可能性が高く、国や県の支援が滑川町まで届くかどうか実際には期待薄であろう。職員も被災が考えられる。</p>	建設課長 総務政策課長 産業振興課長

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			<p>平日の日中での発災では、家や町内に大人がいない可能性が高いがどのように備えどのように対応すべきか。課題は大きい。</p> <p>町でも、毎年、広報なめがわでは一般的な災害への備えについて住民への啓発がなされているが、重要なのは具体的な備えの中身である。</p> <p>是非とも災害へ備えるための専任職員を配置し、万が一災害が発生した時に、町として適切な対応がとれるように備え、そして住民が備えられるようにして欲しい。</p>	
		2 上水道管渠の老朽化への対応について	<p>先日、隣の東松山市において水道管の損傷による漏水事故があった。そこで町内の上水道の管渠の現状について、次の点を確認したい。</p> <p>①町内の水道管の総延長と敷設後の経過年数ごとの延長は。</p> <p>②水道管の耐震化率は。</p> <p>③老朽管の更新計画は。</p>	上下水道課長
		3 町内の再生資源ヤードの状況について	<p>埼玉県が本年2月に県内の市町村を対象に行った調査では、使用済みの金属などを屋外で保管する「スクラップヤード」が県内に229カ所あり、そのうち115カ所で、近隣住民から悪臭や搬出入時の震動などへの苦情が上がっているとの記事が、7月23日の読売新聞に掲載されていた。</p> <p>これらのスクラップヤードは、大抵の場合、目隠しとなる鋼板で覆われており、我々住民にとっては、中で何が行われているのか窺い知ることもできなく不安な状況でもある。</p> <p>今回の県の調査における町内のスクラップヤードの状況を確認したい。</p> <p>①町内のスクラップヤードの数は。</p> <p>②そのうち苦情の実績と対応実績は。</p> <p>③今後の対応方針は。</p>	環境課長
		4 道路標示について	<p>町内の土地区画整理事業が行われた地域内を走っていると、交差点において道路標示が場所によって異なっていて、表示線が薄くなっている箇所も見受けられる。交差点なので交通安全に非常に大きな関わりのあるこの道路標示について次の点を確認したい。</p> <p>①交差点の停止線（止まれ・実線）と破線の意味の違いは？</p> <p>②表示が薄くなっている場所の白線等の補修の状況は</p> <p>③交差点の赤色の表示の意味とその設置基準は。</p> <p>安全に関わる停止線、指導停止線の補修を優先に。特に歩</p>	建設課長

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			道の手前は交差点の赤色表示も含め最優先で行っていただきたい。	
8	6番 西宮 俊明	<p>1 帯状疱疹についての町民アンケート調査の実施について</p> <p>2 夏季休業中の小学生・中学生高校生への学習や生活への支援について</p> <p>3 小中学校体育館へのエアコンの設置について</p>	<p>滑川町ホームページやライン公式アカウントを活用してアンケート調査を実施することは可能でしょうか。可能であれば実施していただくことを提案します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月議会で帯状疱疹ワクチン接種の公費助成について質問をさせていただきました。 ・帯状疱疹についての意識の啓発になり、公費助成について検討する参考となると考え、提案させていただきます。 ・アンケート調査の概要 <ol style="list-style-type: none"> 1 「帯状疱疹」という病気にワクチンがあることを知っているか。 2 「帯状疱疹」予防ワクチンの接種を希望するか。 3 「帯状疱疹」予防ワクチンに公費による助成があれば接種を希望するか。 <p>滑川町の子どもたちに効果のある施策の検討をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方々からの、夏休みの子どもたちの生活習慣を心配する声を多数聞きました。 ・外出を避けた方が良い酷暑の中で、室内でゲームなどをして1日が過ぎていくような日々を送らざるを得ない子供たちもいたのではないかと思います。 ・子供たちの家庭学習の習慣化や学習意欲の向上を図る取組を実施できないでしょうか。 ・実施例 <ol style="list-style-type: none"> (1) 各小中学校におけるサマースクール 各学校の1教室を使い、学習指導補助員などが、子供たちの自主学習をサポートする。 (2) 夏季休業中の学習室の開放 土日も含め、午前9時から午後8時まで解放している例もあります。 <p>教育活動を行う観点でも、また、町の災害避難所に指定されていることから、体育館にエアコンを設置することは必須であると思われ、検討をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見学させていただいた滑川中学校体育館での部活動では、熱中症予防には最大の配慮をしながら行っていました。が十分な活動はできない状況だと思われました。 ・災害時に、現今の夏の暑さの中では体育館に避難できる状況にありません。逆に真冬の体育館に避難された方が、寒くて車の中で暖房をつけて過ごされた様子を報道 	<p>総務政策課長 健康づくり課長</p> <p>教育委員会事務局長</p> <p>総務政策課長 教育委員会事務局長</p>

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>4 議会のペーパーレス化について</p> <p>5 日本農業遺産「比企丘陵の天水を利用した谷津沼農業システム」について町民が学ぶ機会の拡充について</p>	<p>で目の当たりにしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の「学校施設環境改善交付金」等を活用することは可能でしょうか。 ・他にエアコン設置に使える補助金はありますか。（「市町村総合交付金」は活用できますか。） ・県からも補助を受けることは可能でしょうか。 <p>議会のペーパーレス化を推進することは可能でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙ベースの資料は、分かり易いが、費用がかかり、準備にも多くの労力がかかっていると思われます。 ・段階的にペーパーレス化を図ることは可能でしょうか。 ・国会でもペーパーレス化により、毎年2億6千万円以上の費用が削減されました。 <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・滑川中学校を見学させていただき、職員会議や生徒総会をペーパーレスで行っていることを知りました。 <p>歴史遺産でもある「谷津沼農業システム」について学ぶ機会はどのようなものがありますか。町民自身が学び、自ら情報発信したくなるような施策の検討・実施をお願いします。</p> <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県丹波篠山(ささやま)市の例「丹波篠山農業遺産物語(漫画冊子、全38ページ)」を作成し、全戸配布 	<p>議会事務局長</p> <p>産業振興課長</p>
9	5番 阿部 弘明	1 町の戦争の歴史を後世に伝えるために	<p>最近、岸田政権による「軍事費倍増」「敵基地攻撃能力保有」等が報じられ多くの国民は日本がまた、戦争への道へ踏み出すのではと心配し、特に戦争体験者は「新しい戦前にはいけない」「あの悲劇を繰り返してはならない」との思いを強くしています。</p> <p>敗戦当時、小学6年生の方は89歳です。先日、89歳の方のお話を聞きました。普段はベッドで生活していらっしゃいますが私たちとの話をするというのでわざわざ車いすで対応してくださいました。記憶は鮮明で話もはっきりしていらっしゃいます。</p> <p>敗戦間際の3年間で4人の親族が亡くなった悲劇を語ってくれました。一人は陸軍病院で戦病死し、その看護で祖母が看病疲れでなくなる。もう一人の叔父はインパール作戦の生き残り。心身ともにボロボロで帰ってきた。帰ってからは廃人同然でベッドから起き上がれない。物置の病室から出ることなく死んでしまった。その孫たちの</p>	総務政策課長

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>2 老々介護、一人住まいの高齢者対策は</p>	<p>死を聞いた曾祖父は「俺だけ生きていてもしょうがない」と嘆き、それ以来物を食べなくなり、最後は衰弱して死んでしまった。戦争は3年間で家族4人の命、おじさん2人、ひおじいさん、おばさんを奪った。7人家族が3人になった。毎月のように仏壇に白木の位牌が並ぶのを見て毎日泣いていたといいます。その他、戦間際、唐子の飛行場に土地を取られたことなど1時間半余り話されました。</p> <p>先日、町の「平和学習講演会」で大沢健司氏から松山飛行場についての話をお聞きました。大沢先生は最後に「松山飛行場はこのままでは『幻の飛行場』から『忘れられた飛行場』になってしまう。…戦争遺跡を残すことは平和を考える上で重要なこと。今からでも遅くない、せめて案内板を立てるなど何か手を打ってほしいと強く思う」を述べられました。</p> <p>町はインターネットを利用した町の戦争の記録の保全を考えていると答弁してきました。しかし、当事者の年齢を考えると急がなければなりません。また、戦争遺跡の保存も今からでも遅くない。今ならまだ間に合うと思います。町が戦争の歴史を後世に伝える施策について伺います。</p> <p>高齢者の老々介護の問題の実態は深刻です。認知症が進み、ほとんど自分のことができない介護度4のお父さんの面倒を要支援のお母さん一人で見ている。毎晩、お父さんは「こんな所にはいられない早く荷物をまとめて家に帰ろう」といい、お父さんと一緒に近所を一回りして帰ってくる毎日です。お母さんから病院通いで最近暑いこともあり具合が悪い。「もう共倒れだよ」との声も上がります。クーラーあるけど電気代が心配で扇風機で我慢。お母さんは「私がいれば頼りにしてくれる。じいさんのために少しでも頑張っていく」と話しますが少し動くとも横になる。デイサービスとりハビリを週3回利用しショートステイも検討始めたそうです。しかし、心配なのは費用のこと。2人して10万にも満たない年金収入だけで介護の利用料、2人の医療費を払うと生活はぎりぎりです。これ以上の支出はできない。</p> <p>このようなお年寄りの一人暮らしや老々介護など高齢者問題は深刻です。</p> <p>町はその実態をどう考えていますか。その対策について伺います。</p>	<p>高齢介護課長</p>

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>3 コミニティーセンターの建替え計画に住民の声を聞いて</p>	<p>6月議会の補正予算で「コミュニティーセンター施設整備基本計画策定業務委託料」が計上され可決成立しました。</p> <p>令和3年3月に改訂された「滑川町公共施設個別施設計画」で「これまでの対処療法的に行われてきた施設保全の在り方を見直し、点検・診断にもとづく計画的な予防保全に切り替え公共施設の長寿命化を図る」。また、コミュニティーセンターについては「老朽化が進んでいるため大地震で倒壊の危険性が考えられています。…避難所に指定されており災害時の対応に課題があり」「複合施設の建設に伴い機能移転を検討していますが財政運営上複合施設建設の見込みが立たない」「計画的な修繕・改修等による長寿命化の検討」をしております。「直近5年の実施計画」として令和7年までに特に老朽化が激しい10施設について全体で10億9,900万円かけて長寿命化改修をおこなう。その内、コミュニティーセンターについては令和7年3億6,379万円かけて行う計画が示されています。</p> <p>さらに令和4年3月に改訂された「滑川町公共施設等総合管理計画」では公共施設(建築物)の修繕・更新費について「今後40年間で既存施設を単純更新した場合に必要なコスト7億円と個別施設計画に基づき長寿命化対策を行った場合のコスト5億7千万円を比較すると長寿命化対策を行った場合の更新費用の方が約1億3千万円削減できる」としております。</p> <p>さらに、複合施設建設については「…全庁的な観点から十分な検討を行い本町の将来を見据えた公共施設の再編有効活用をすすめる…その際、多様化する町民のニーズを的確にとらえながらサービスの利用圏域や交通アクセス…町民の利便性や町づくりとして最適な配置について検討を図る他『まち全体が生涯学習の場』としての視点から文化振興を併せた生涯学習の拠点となる施設の整備を検討します」としております。</p> <p>しかし、同時に「可能な限り新規の施設整備は抑制することとし、施設再編や国県及び民間施設の利用、近隣自治体との連携を視野に入れ時代に即した機能的な地域拠点施設(複合施設)の建設について検討し機能強化を図りながら施設総量の縮減を目指します。」としております。</p> <p>これら計画は町全体41か所の公共施設を2056年までの40年間の将来にわたってどう維持管理するか。そのための財政的な裏付けを含めて検討されたものと思います。</p> <p>これらの長期計画は町の施策策定において上位にあるものと考えられますが今回のコミュニティーセンター建て替え計画との整合性について伺います。</p>	<p>総務政策課長</p>

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		4 市野川以南の町づくりビジョンは	<p>月輪地区の方から「この辺にはトイレがない。散歩していても長い距離は不安だ。」という声がありました。かつて、町内のポケットパークを整備した都市整備計画事業（旧まちづくり交付金）を活用し、子どももお年寄りも安心して散歩や外出を楽しめ、活力のある町づくり計画が必要なのではないのでしょうか。トイレだけではありません。町づくり全体の課題です。</p> <p>町は市野川以南、市街化区域のグランドデザインを持ち「地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした個性あふれるまちづくり」をどう実現していくか。具体化が求められていると思います。町のお考えを伺います。</p>	建設課長
10	2番 上野 葉月	<p>1 指定避難所及び指定緊急避難所</p> <p>2 町の公共施設計画</p>	<p>2019年10月12日、この地域に台風19号が通過し、東松山市では大きな被害がありました。その後作成された滑川町洪水ハザードマップには新たに見直された浸水想定地域が示され、指定避難所6か所・指定緊急避難場所15か所、合計17か所が避難場所に指定されています。</p> <p>①滑川町に記録されている水害と地震の災害被害について、水害と地震それぞれの件数・発生年・被害内容を教えてください。</p> <p>②避難所に指定されている各17か所について、想定している収容可能人数を教えてください。</p> <p>③A滑川町を市野川以北、B市ノ川以南かつ月輪以西、C市ノ川以南の羽尾・みなみ野・都に分けた場合の住民数とその地域の避難所への収容可能人数を教えてください。</p> <p>コミュニティーセンター施設整備について伺います。前回令和5年6月議会の滑川町一般会計補正予算において「コミュニティーセンター施設整備基本計画策定業務委託料1210万円」が予算計上され、そこで初めてコミュニティーセンターの建替えが計画されていることを知りました。これは、町の施設整備に係る大きな事業決定であり、場所・規模・機能等について町民の意見を集め、議会で審議をしながら進めるべき事案です。</p> <p>施設整備にあたっては、利用者数の地域的な分布は重要な検討事項と考えます。住民の交流や、災害時の避難場所として捉えると「歩いて行ける」ことが必要です。日常的な徒歩圏内を、歩いて25分以内で行けるおおよそ1.5km(道路距離)と考えます。</p> <p>①現在のコミュニティーセンターから道路距離で1.5km以内に住所を有する町民の人数を教えてください。</p> <p>②現在の旧南部小学校予定地(現フジミ工研株式会社借地)から道路距離で1.5km以内に住所を有する町民の人数を教えてください。</p>	<p>総務政策課長 町民保険課長</p> <p>総務政策課長 町民保険課長 税務課長</p>

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		3 第3の居場所・子ども家庭総合支援拠点の設立	<p>③現在のコミュニティーセンターから道路距離で 1.5km 以内の新築着工数を教えてください。</p> <p>④現在の旧南部小学校予定地(現フジミ工研株式会社借地)から道路距離で 1.5km 以内の新築着工数を教えてください。</p> <p>⑤令和3年3月に「滑川町公共施設個別施設計画」が発行され、そこでコミュニティーセンターは 80 年使用のための長寿命化改修を行い、2051-2060 年に改築する見通しと、「今後の実施計画」において結論づけられています。補正予算において示された計画と、この計画書との整合性を問います。</p> <p>⑥仮に現在のコミュニティーセンター付近に同機能施設を新築する場合、市野川以南かつ都以東の地域に公共施設の新設計画はあるのでしょうか。</p> <p>⑦公共施設の一極集中を避け、リスクを分散させる視点から立地を検討するか否かを教えてください。</p> <p>滑川町役場東側に子ども家庭総合支援拠点を新築する計画についてお聞きします。</p> <p>①どのような方を利用対象とした施設なのかを教えてください。</p> <p>②①でお答えいただいた方の地域的な居住分布を把握していますか。</p> <p>③A 滑川町を市野川以北、B 市ノ川以南かつ月輪以西、C 市ノ川以南の羽尾・みなみ野・都の地域に分けた場合、それぞれの地域の子どもの人口を教えてください。その際、0-5 才児・5-12 才児・13-15 才児・16-18 才の年齢別で教えてください。</p> <p>④施設利用の利便性・利用率が、施設と利用者居宅との距離に影響を与える事を検討したか否かを問います。</p>	福祉課長 町民保険課長
11	14 番 井上 章	1 滑川町の観光について	<p>我が滑川町には北部地区に大きな国営武蔵丘陵森林公園が観光地として有るのだが滑川住民に恩恵をもたらせてくれているのかと言えばそうでもない、小さな町には観光スポットが少ないことが多い、滑川町もこれからは森林公園だけではなく町の歴史や文化を活かした観光スポットを開発したらどうか。</p> <p>具体例として</p> <p>① 伊古展望塔、二宮山付近の開発 例えば町営キャンプ場を建設し釣り堀やレストランに協力して頂き総合的に運営する。展望塔についてもキャンプに来た人に、日の出ツアーも進める企画はどうか。</p> <p>② 三門館跡付近の開発</p>	産業振興課長

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			<p>和泉に看板が設置され比企遠宗館跡伝承地、三門館跡付近の開発について、鎌倉殿の13人で脚光をあびた比企尼館跡は、ほとんどが民地で在ることから開発は難しいと思うが、さすがに説明看板だけではもの足りない気がする。付近には阿弥陀如来坐像、重要文化財を所有する泉福寺もあり谷津田米とともに観光地としてアピールし、開発したらどうか。</p> <p>③ 以上二つの例を挙げたが、あくまで例であり現実に実現は難しいと思う。だが我が町滑川は森林公園以外の観光が他市町村より遅れているのではないかと。人口も増え益々発展する滑川町をもっと魅力的な町になるよう、そして滑川町に大勢の観光客が訪れるよう、町として宿泊施設の整備や飲食店の誘致、滑川町の観光バスツアー、これらの施策を進めてみたらどうか。</p> <p>経済活性化にもつながると思うので、活力のある町になるよう、町の観光について①～③全体をとおして、考えをお聞きしたい。</p>	
		2 下福田地内にあるグラウンドについて	<p>この質問はすでに何回も繰り返されていると思うが、あえてお聞きしたい、下福田地内にあるグラウンドは私の認識ではサッカーグラウンド建設予定地と聞いている。予算を含め様々な事情で今は、道路工事の残土置き位で放置状態だ、草刈りをはじめ相当な年間経費が掛かっているかと思う。そしてグラウンド付近の皆さんは冬の北風、土埃に悩まされていると聞いている、このグラウンド建設予定地だが、当面建設予定が無いのであれば、町として大手企業に貸し出す考えは有るのか、お聞きしたい、またこのグラウンド予定地、町に賃貸の問い合わせ等は来ているのか、お聞かせ願いたい。</p>	産業振興課長
		3 滑川町遊具付き公園について	<p>滑川町福田地区には有料の大きな森林公園が在るが、町全体を見ると低学年の子供や幼児を安心して遊ばせる公園が少ないように思われる。たしかに公園遊具は高価で設置やメンテナンスにも費用が掛かる、だが、子供が遊ぶ場所は、子供の成長や発達に欠かせない、遊具で遊ばせたかったら森林公園に行けば町から年パスの半分の補助が出る、そんな事を言う人もいる、ですが色々な人の意見を聞くとやはり駐車料金も含め、子供を連れ、ベビーカーを押し駐車場から遠い所まで歩くのがネックなのかも知れません。</p> <p>やはり気楽に車で乗り付け低学年の子供や幼児が安全に遊べる場所を望んでいると思う。</p> <p>① 町管理の遊具付きの公園は全体でいくつ有るのか。</p>	福祉課長 産業振興課長

順位	氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			② 遊具付き公園の管理は町のどの課が行うのか。 ③ 鉄棒や滑り台が有る集会所も有るが管理は区で遊具のすべてを行うのか。 ④ 福田地区と宮前地区の遊具付き公園の比率は、集会所の遊具も含めての数を教えて下さい。 ⑤ 森林公園、年間パスポートの補助利用者数は。	